

第1回 日本ユング心理学会（JAJP）研修会のご案内

主催：日本ユング心理学会

日時： 2014年9月7日（日）12：30～17：30

会場： 京都テルサ（京都市南区東九条下殿田町70番地）

ご挨拶

すでにご承知の通り、2012年4月に新たに設立された「日本ユング心理学会（JAJP）」は、その設立と同時に「認定心理療法士」資格の認定を開始いたしました。

この資格の創設は、それぞれの学会が認定する専門資格の役割が今後増すであろうと予測される現状において、ユング心理学に基づく心理療法の実践家の育成・認定に力を注いでいきたいという本学会の意思表示でもあります。

この度、本学会資格研修委員会では、会員の方々の参加を優先させつつ、心理臨床を実践しておられる方々にも広く門戸を開き、臨床の質を高めていくための研修機会を提供することいたしました。そのために、第1回日本ユング心理学会研修会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

内容といたしましては、本学会認定心理療法士資格をもつ講師による、基礎技法を学ぶ分科会と、二人の講師による事例検討の分科会となっております。

奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

2014年7月吉日
日本ユング心理学会
理事長 川戸 圓

<開催要領>

1. 定員：120名
2. 参加資格：以下の条件のいずれかを満たす方
 - ①日本ユング心理学会会員
 - ②心理臨床の実践に職業として携わっている方
 - ③臨床心理学を専攻する大学院生
3. 参加費：学会員：4,000円 非会員：7,000円 大学院生（非会員）：5,000円
4. 研修内容：以下の8グループに分かれ、分科会を行います。

セッションⅠ（12：30-14：50）/セッションⅡ（15：10-17：30）

(1) セッションⅠ (12:30-14:50)

〈事例検討1〉 河合 俊雄 (京都大学こころの未来研究センター) / 山口 素子 (山口分析プラクシス)

この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。ご希望の方は、その旨 100 字程度的事例の概要とともにメールにて事務局までお知らせください。

〈事例検討2〉 川戸 圓 (川戸分析プラクシス) / 池上 司 (阪本病院 池上クリニック)

この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。ご希望の方は、その旨 100 字程度的事例の概要とともにメールにて事務局までお知らせください。

〈基礎1〉 横山 博 (隈病院 横山分析心理研究所)

「臨床心理士にとって必要な精神医学・精神病理学」

心理療法を行うにあたって、クライアントがいかなる病態水準にあるか見立てることは重要なことである。神経症をモデルとした心理療法の基本的あり方は、時代を経て、さまざまな病態水準に適応が広がっていて、それらの病態に対する知識も臨床心理士に必要とされる。

〈基礎2〉 老松 克博 (大阪大学大学院)

「はじめてのアクティヴ・イマジネーション」

アクティヴ・イマジネーションは、ユングが夢分析のいくつかの短所を補うために開発したイメージ技法です。それゆえ、夢分析とは異なる性格も備えています。同時に、夢分析の究極のかたちと言ってよいくらい、ユング心理学の理論と技法のエッセンスが詰まったものにもなっています。アクティヴ・イマジネーションを知ることは、ユングによる深層心理学の体系の基本に立ち返ることでもあるのです。

この分科会では、まずアクティヴ・イマジネーションの歴史や特徴について解説したあと、具体的な手順や注意事項を説明していきます。『ヴィジョン・セミナー』（創元社）で論じられている、ユング自身のアナリザンドの事例にもふれることになるでしょう。そして、なにより、参加者の皆さんにその場で実際にアクティヴ・イマジネーションを試みていただき、この技法を体験的に知ってもらうことに眼目を置きたい、と思っています。

(2) セッションⅡ (15:10-17:30)

〈事例検討3〉 川岸 克哲 (学習院大学) / 北口 雄一 (北口分析プラクシス)

この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。ご希望の方は、その旨 100 字程度的事例の概要とともにメールにて事務局までお知らせください。

〈事例検討4〉 桑原 知子 (京都大学大学院) / 豊田 園子 (豊田分析プラクシス)

この分科会では、参加者からの事例発表を募ります。ご希望の方は、その旨 100 字程度的事例の概要とともにメールにて事務局までお知らせください。

〈基礎3〉 山中 康裕（京都大学名誉教授・京都ヘルメス研究所）

「描画療法の基礎 「MSSM+C 法への招待」

MSSM+C 法とは、私自身の発案になる描画療法で、絵の嫌いな子どもたちにも適用でき、かつ、とても治療的な方法であり、放送大学の小野けい子さんは、この方法に「カラー誘発による MSSM 法」という発展型を考えだし、それだけで博士論文を完成させてしまわれた。当日は、おのこの各自、週刊誌やパンフレット、はさみ、ノリなどを持ちより、会場で用紙とクレパスを用意して貰っての練習をも行うことにしたい。

〈基礎4〉 田中 康裕（京都大学大学院）

「夢分析の基礎と実際」

ユング派心理療法で夢はどのように位置づけられ、どのように扱われるのか。この分科会では、フロイトやユングの夢の心理学の基礎から始めて、ユング自身の事例や講師の様々な病態の自験例も交えつつ、「夢分析の基礎と実際」について講義したい。

※ 各分科会の会場につきましては、当日受付にてご案内いたします。

5. 参加お申込みについて

お申込みの方は、件名を「第1回日本ユング心理学会研修会申込」として、以下の内容を明記の上、メールにてお申込みください。

* 記入事項：

1) 参加ご希望の分科会(セッションⅠ・Ⅱとも、必ず第2希望までご記入ください)

2) 参加されるご本人の氏名・ご連絡先等

A) 一般の方：①氏名②ふりがな③住所④返信用のメールアドレス⑤所属/専攻

*臨床心理士の方は、臨床心理士番号もお書き添えください。

B) 会員の方：①氏名②住所③返信用のメールアドレス④所属/専攻

*宛先：日本ユング心理学会(JAJP)事務局

e-mail: office@jajp-jung.info

* 申込締め切り：2014年8月18日(月)

- ・お申込み受付は、原則として先着順とさせていただきます。
- ・事例検討の分科会は、日本ユング心理学会会員を優先して受付いたします。
- ・希望者多数の場合にはご参加いただけない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・本研修会への参加は、日本臨床心理士資格認定協会に研修機会として申請する予定です。

6. 参加の可否について

お申込み受付後、ご記入いただいたメールアドレスに通知を差し上げます。

*通知は申込締め切り後の8月下旬になる予定です。

参加証等は発行いたしません。

申込者本人のみ、ご参加可能です。

7. 参加費のお振込みについて

参加いただける方につきましては、**2014年8月29日(金)**までに、下記口座まで参加費をお振り込みください。

振込先：三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店 普通 1795872 日本ユング心理学会

- ・振込掲載書は領収証代わりになりますので、必ず保管し、当日ご持参ください。
- ・お振り込みは、必ず本人のお名前をお願いします(異なる場合は、事前にご連絡ください)。
- ・納入された参加費はご返金できませんので、予めご了承ください。

8. 研修会に関するお問合せ先

日本ユング心理学会 (JAJP) 事務局

住所：〒604-8126 京都市中京区高倉通蛸薬師下る貝屋町 558 澤田ビル 2F 201 号

Fax：075-320-2022

e-mail：office@jajp-jung.info

9. 会場案内

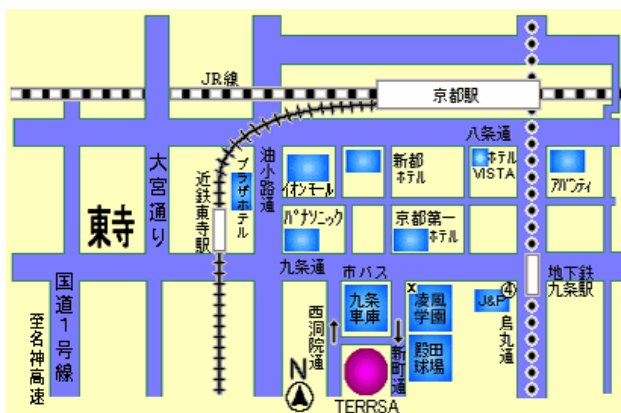
京都テルサ

住所：京都市南区東九条下殿田町70番地 京都府民総合交流プラザ内)

Tel：075-692-3400

Fax：075-692-3402

<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/>



- JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約15分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
- 地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分

- 市バス九条車庫南へすぐ
- 名神京都南インターより国道1号北行き市内方面へ九条通を東へ、九条新町交差点を南へ

有料駐車場が地下に180台ございます。

最初の1時間420円、その後30分ごとに210円加算
8:00~22:00の駐車料金が上限、1,680円になっております。

(満車の際はご利用頂けない場合もございます。)